

# 校長室だより

10月号

## ☆元気な子どもたちの声が響いています。

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、彼岸に入ったところからやっと涼しくなりました。これから過ごしやすい季節となるので、子どもたちには、勉強に運動に頑張ってもらいたいものです。

運動会の練習が始まり、子どもたちは応援歌を休み時間にも口ずさみ、演技、リレーの練習など一生懸命がんばっています。また、運動会を制限なく開催できることをうれしく思います。たくさんの方々に子どもたちの頑張りを見ていただき、応援していただければ幸いです。

## ☆北側の竹林について

先日、北側の竹林の整備をトモロスさんが行ってくださいました。今回で、2度目になります。長い年月放置していたので、とても密集しており、作業もなかなか進まないようです。大変なお仕事を頼んでしまったなと思っております。終了期間はかまわないので、継続した伐採をお願いしました。

トモロス理事長の堀さんから、河内長野市に、コミュニティ放送局（FM局）「南河内ラジオ」を作る予定であることを聞きました。夢のある話で、河内長野市のコミュニティがより豊かなものになればよいなと思いました。また、子どもたちの取り組みを取材され、インタビューされたりすることになるのでしょうか。開局されるのがとても楽しみです。2024年夏に開局される予定だそうです。



## ☆図書室の前を・・・

図書室の前に照明をつけてみました。少し、「インスタ映え」する場所になりました。（いいすぎかな・・・）

図書室の前に、本を紹介する棚があるのですが、暗い場所で、見えにくかったこともあり、この度照明をつけてみました。今度来校された時に見て頂けたらと思います。読書好きな子どもたちが増えることを願っています。



## ☆秋も深まり、赤とんぼが舞っています。

気候も良くなり、休み時間には、たくさん子どもたちが運動場で遊んでいます。高学年は、サッカーやドッジボール、低学年は、網をもって虫取りや、遊具で遊んだりしています。たくさんとんでいる赤とんぼは格好の獲物です。また、土山はいま草がたくさん生えていて、1年生にとって良い狩場になっているようです。自然いっぱい、広い運動場で遊びのびのびと成長してほしいです。

この季節、招かざるお客もきます。2学期のはじめ、スズメバチが校舎に巣を作り始めました。発見後、市に連絡し駆除していただきました。よく校舎まわりを見ておかないといけない時期です。注意していきます。

## ☆運動場の整備等について

運動場の水はけには、一定の成果が出たものの、運動場の周りにたくさん樹木が植えられ、それらが大きくなったための影響が出ています。低木のカイズカイブキとキンモクセイが大きくなり、風通しを悪くしています。また、見通しも悪く防犯上もよくありません。順次伐採していきたいと思っています。